

○特別講座① つながる・かながわ消費者教育 インターネット被害未然防止講座 の様子と生徒の感想

☆受講した生徒から講師の方へのお礼と感想

3年 T.Iさん

NPO 法人サイバーネットワーク研究センター 広瀬様

本日はありがとうございました。

インターネット被害の疑似体験を通して、インターネットに潜む危険性について学ぶことが出来ました。SNS上では、些細なことでも炎上することがあります。今回のバイトテロのような犯罪行為や契約違反的な行為での炎上は当たり前だと思います。しかし、些細な呟きでも炎上したり、悪意ある人に炎上させられたりすることもあります。悪意ある情報発信者の存在も考慮した上で、SNS等では十二分に注意することが必要だと思いました。また、Instagram等でアップする写真や位置情報も重要な個人情報であり、リアルタイム投稿は特に気をつけなければならないと学びました。スマートフォンの初期設定はとりあえず安心だろうという気持ちがありました。自分の利用法や留意点に気がつけた設定に見直したいです。

webブラウザを利用する際も、ワンクリック詐欺や安易な個人情報の入力、アプリケーションのインストールに注意しようと思いました。webサイトや広告を間違えてタップしただけでワンクリック詐欺のサイトに飛んでしまうことや、広告の後にアプリケーションのインストール画面に行くことがあります。私もwebブラウザを使っているうちに、何度も経験しました。ネットショッピングで注文と違う商品が届いたり、不備があったりしたことは今のところはありません。しかし、今後ネットショッピングを利用していく中で起こりうることです。クーリングオフができないことや、細かい商品説明をしっかりと読み、トラブルの無いように利用していきたいです。

私は、オンラインゲームを娯楽としてよく利用しています。特に無料オンラインゲームは始めやすいため、利用者が多いと思います。スマートフォンのアクセス許可や、SNS等のデータ連携でデータが保存・バックアップしてくれます。同時に、連携したSNSの投稿権限を許可することで、情報漏洩に繋がってしまいます。連携内容や目的を確認し、気をつけて利用したいです。

今は情報社会となり、日常生活にインターネットが必要不可欠な時代になりました。また、4月から成人年齢が18歳に引き下げられます。大人になる上で、自由と責任が乗り掛かってきます。情報社会である現代において、貴重な講義を聞くことができたと思います。何か困ったことがあった時は、消費者ホットライン188に連絡して相談することも頭に入れておきたいです。

3年 M.Mさん

NPO 情報セキュリティフォーラムさんによる講演

インターネット上にはあらゆるところに危険が潜んでいるという恐ろしさを実感しました。特に驚いたのは、写真のプロパティからの位置情報です。当たり前のように写真が投稿され、情報が出回りやすいネット上での、写真の扱いには今後も十分に注意していきたいです。これまでも信用できるサイトなのかを意識し、個人情報や写真等の投稿は行ってこなかったのですが、改めて気を引き締めたいと思います。4月からは18歳が成人として扱われるので、今まで以上に若い世代の被害が増えていくのではないのでしょうか。その中で、今回のような詐欺やウイルスに対応する方法を学んだことは、今後インターネットを利用して生きていく上で力になると思うので、万が一詐欺にあいそうな場面では、冷静になって消費者ホットラインに相談してみたいと思います。疑似体験をしつつ、学ぶことができて楽しかったです。



3年 S.Eさん

広瀬様

本日はありがとうございました。私が本日の講習で印象に残ったのは架空請求や情報漏洩についてでした。私は小学生の頃から母のスマートフォンを用いてゲームやインターネット検索を行ってきました。中学校に進学し、専用のスマホを持つことになり、より自由にゲームやインターネットでの検索ができるようになりました。中学校でも本日の講習と同じような内容でお話をさせていただいたことがありました。しかし、当時の私は憧れのスマートフォンを手にする事で浮かれてしまい、しっかりと話を聞き入れて知識として取り組むことができませんでした。本日の講習では、疑似体験も交えてお話して下さったため、理解を深めながら知識として蓄えることができました。成人年齢が18歳に引き下げられるため、何かの被害にあったとしても、自己責任になることが増えると思います。成人年齢が変わろうとしているこの機会に、インターネットトラブルを未然に防ぐための術を学ぶことで危機回避ができると感じました。また大学に進学するため、パソコンを使いながら大学生活を送ることになります。パソコン内にウイルス対策ソフト（ノートンなど）を入れることで架空請求や情報漏洩を未然に防ぐことにつながると感じました。セキュリティを多くかけることで、トラブルを未然に防ぐことができますが、制限が多くスマートフォンやパソコンなどの電子機器を十分に使うことが不可能になると思います。セキュリティと満足度の二つのバランスが取れる設定にすることが必要になると考えました。

本日は2時間にわたり講習をしてくださりありがとうございました。今後も本日学んだことを活かしていきたいと思います。

3年 N.Kさん

今回の「インターネット被害未然防止講座」では、インターネットは道具であり、なんのために道具を使うのか考える必要があると度々仰っていました。私はインターネットを通して遠くの人と繋がる事に抵抗があります。そのため、私は物事を円滑に進めるための「道具」と考えます。具体的には調べ物をする際の効率や予定を立てる際のコミュニケーションの手段などが挙げられます。あくまでも現実で会ったことのある人と繋がるのがインターネット・SNSでの被害防止に繋がるのではないのでしょうか。

また、今回の講座の中では「インターネット上にある占いサイトから個人情報が漏洩する危険性がある」という話が特に印象に残りました。占いはニュースやバラエティでも放送されるように人々の注目が集まるものです。そのため、インターネット上の占いサイトはもちろん、占いアプリを入れている人も少なくないと思います。しかし、悪意のある人がIPアドレスを辿るプログラムを予め組み込んでいる可能性があることはあまり知られていません。こうして自分の知らない所で自身の情報が売買されているかもしれないと考えると恐怖を感じました。このような状況を防ぐために、まずはパスワードを「長く、複雑で、使い回さない」ものにしようと思います。

3年 T.Yさん

本日はインターネットに関する講義をしてくださり、ありがとうございます。普段からインターネットは頻繁に利用しているため、非常にためになりました。

インターネットを利用する上で怖いのは個人情報の漏洩ですが、以前、母と占いサイトを利用して生年月日を入力したことがあります。特に個人情報が漏洩したと覚えることはありませんが、今後何か被害に遭うかもしれません。一旦個人情報が漏洩するとすべてを回収することは不可能なため、これからは無闇に個人情報を入力しようにしたいと思います。

ワンクリック詐欺についての話がありましたが、私も以前に、サイトを閲覧していた際に「ハッキングされています」というような表記が出たことがあります。幸い、すぐにページを閉じたため何の被害にも遭いませんでしたが、かなり焦ったのを覚えています。変な表記が出た際にクリックしてはいけないという知識があったため、被害は免れましたが、もし知識がなかったらクリックしていたと思います。

私は個人情報の漏洩が怖いと思っているため、身元のはっきりとしたネットショッピングのサイトを利用するようにしたり、SNSのプロフィールに個人情報を入れないようにしたり、投稿もしないようにするなど、気をつけてきたつもりです。しかし、最近は頻繁に振り袖のカタログが私の名前、もしくは母の名前で送られてきます。以前、個人情報流出の被害にあったことがあるため、原因はそのことかもしれませんが、現に私の個人情報はインターネット上のどこかに漏洩しています。現代社会に生きる以上、個人情報の漏洩は身近にあると思います。なるべく被害に遭わないようにするために、インターネットに関する知識は身につけていきたいです。

3年 W.Mさん

普段利用していて慣れていても、ひとつ間違っただけで被害者もしくは加害者になってしまうのは怖いことだと思います。特に私はLINEやInstagram、ゲームアプリ、YouTubeなどをよく利用するので、今まで見たことのないサイトを見た時には今まで以上に気をつけて利用していこうと思いました。また、アプリをダウンロードする際によく出てくる「位置情報を許可しますか」という質問に対していつも「許可」を押してしまっているので、ちゃんと許可しても大丈夫なアプリかを見極め、慎重に操作していこうと思いました。YouTubeでは動画を見る前に必ず広告が流れています。たまに気になったものがあればサイトを開いて購入する場合がありますが、開いたページをよく読まずに購入しているなと気がつきました。今後は隅から隅までよく読み、安心して購入できそうだなと思った上で購入するようにします。